

令和元年度川崎市都市ブランド推進事業

自分の住むまち“川崎”への「その愛は本物か？」

オープンデータを使って地域の魅力を発信する

川崎シビックパワーバトル 2019 開催

令和元年 12 月 15 日（日）13：00～15：00 / アトレ川崎 4 階「コモレビテラス」

<http://cpb.openkawasaki.org/>

2019 年 12 月 15 日（日）、アトレ川崎 4 階「コモレビテラス」において、プレゼン形式でバトル（まちを自慢）しあう地域の魅力発信を目的としたイベント「川崎シビックパワーバトル 2019」が、「川崎市都市ブランド推進事業」（※）として開催されます。

「シビックパワーバトル」は、主にオープンデータ（※）を活用し、客観的なデータをもとに、今まで埋もれていた、または知らなかった自分の住む「まちの魅力」を発掘し、プレゼン形式でバトル（まちを自慢）しあう地域の魅力発信を目的としたイベントです。

昨年度初めて開催した「川崎シビックパワーバトル 2018」では、川崎の北部と南部の 2 チームに分かれ、南部は病院の多さや小売店の多さなどから暮らしやすさを、北部は都内への交通網や NPO 法人数の多さなどから新しい働き方のできるまちとしてアピールしました。

今回の「川崎シビックパワーバトル 2019」は、12 名のメンバーを「子どもの暮らし」「コミュニティと居場所」「高齢者の暮らし」といったテーマごとに 3 つのチームに分け、地域で課題を感じている人を抽象化したペルソナ（想定人物）を設定し、オープンデータ（※）等を活用しながら課題の解決やまちの魅力を発表していきます。

客観的なデータをもとに「まちの魅力」を発見するだけでなく、自分の住むまちにより興味を持っていただけることを期待して実施いたします。



※2018 年開催時の様子

実施概要

名 称	川崎シビックパワーバトル 2019
開催日時	令和元年 12 月 15 日（日）13：00～15：00
開催場所	アトレ川崎 4 階「コモレビテラス」（JR 川崎駅北改札上）
発表内容 （予定）	①小学生の子どもがいる夫婦をペルソナとし、子育てをする上での「安全」「医療」「遊び」をテーマに発表 ②市内に引っ越してきた出産後間もない母親をペルソナとし、「コミュニティ」や

PRESS RELEASE



〈報道関係各位〉

令和元年 12 月 6 日

「居場所」をテーマに発表

③市内に長年住む高齢の夫婦をペルソナとし、「高齢者の暮らし」について発表

観 覧 者 100 名程度（観覧無料）
投 票 当日観覧者の投票により勝者を決定
主 催 オープン川崎／Code for Kawasaki <http://openkawasaki.org/>
共 催 アーバンデータチャレンジ 2018 実行委員会、シンジヨーまちなカレッジ
協 力 シビックパワーアライアンス実行委員会

（※）川崎市都市ブランド推進事業…個人や民間事業者、団体等と連携し、「川崎市の都市イメージ向上」や「市民の川崎への愛着・誇りの醸成」を図る事業です。市から選定された事業は、市の助成金や広報等の支援が受けられます。

（※）オープンデータ…行政や企業が公開する統計データや文献などを指し、インターネットなどを通じて誰でも自由に入手し、利用・再配布できるデータの総称。

◆一般の方のお問い合わせ先◆

オープン川崎 小俣 博司 (OMATA,Hiroshi)
TEL : 090-4093-3796 (10:00~20:00)
E-mail : op.homata@gmail.com